

2021年度 にいがた摂食嚥下障害サポート研究会 第1回講演会 開催報告

共催：新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命科学専攻・口腔生命福祉学専攻

後援：一般社団法人新潟県歯科医師会，一般社団法人新潟県歯科衛生士会

一般社団法人新潟県言語聴覚士会，公益社団法人新潟県看護協会

日時 2021年5月29日（土） 13時00分～17時10分

場所 ZOOM開催

参加者数 197名

参加企業 11社

タイムスケジュール

13:00 開会挨拶

秋元 幸平氏（にいがた摂食嚥下障害サポート研究会会長）

13:05 **講演 「摂食嚥下機能を考えること・摂食嚥下障害の支援を考えること」**

座長 真柄 仁先生（新潟大学医歯学総合病院 摂食嚥下機能回復部）

講師 井上 誠先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野）

14:15 企業紹介

14:30 **講演「在宅医療における歯科衛生士の役割」**

座長 辻村恭憲先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野）

講師 渡邊理沙先生（医療法人静心会桶狭間病院藤田こころケアセンター，歯科衛生士）

15:40 企業紹介

16:00 **講演 「医療従事者が知っておくべきサルコペニアとは」**

座長 中尾真理先生（東北大学病院リハビリテーション科，医師）

講師 吉村芳弘先生（熊本リハビリテーション病院サルコペニア・低栄養研究センター，医師）

17:10 閉会挨拶

井上 誠先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野）

概要

本講演会では3名の講師講演が行われた。

最初に「摂食嚥下機能を考えること・摂食嚥下障害の支援を考えること」と題し，新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野の井上 誠先生から御講演いただいた。新型コロナウイルス感染症の拡大予防に伴う訪問歯科診療中断が施設入所者に与えた影響についての調査報告，口腔機能低下症に関する新潟大学医歯学総合病院のデータ，施設における要介護高齢者の食形態に関する調査データを示しながら，歯科医師が果たす摂食嚥下障害の管理治療についてご講演いただいた。医療法人静心会桶狭間病院藤田こころケアセンターの渡邊理沙先生には，「在宅医療における歯科衛生士の役割」と題し，症例を提示しながら歯科衛生士が行う評価や介入についてご紹介いただくとともに，各職種の連携についてお示しいただいた。また，歯科衛生士の訪問診療に関する実態調査のデータをご提示いただき，今後，在宅診療に従事するにあたって必要なことや，摂食嚥下関連研修の取り組みについてご紹介いただい

た。

最後に、熊本リハビリテーション病院サルコペニア・低栄養研究センターの吉村芳弘先生から「医療従事者が知っておくべきサルコペニアとは」と題して、サルコペニアのガイドラインをご紹介いただきながら、サルコペニアと嚥下障害についてご解説いただいた。また、口腔環境の改善が、全身の健康に寄与するというデータをお示しいただき、歯科医療従事者に大きなエールをいただいた。さらに、質の良いたんぱく質を摂取することの重要性やアミノ酸スコア、早期離床の大切さについてご説明いただいた。

今回は、オンライン開催であり、企業展示を実施できなかったため、企業からのメッセージとして動画を配信した。各企業への質問等はチャットに担当者のアドレスを表示し、各自照会いただく形とした。オンライン配信での講演会参加者は、会場のみでの開催時と比較して増加しており、参加者の約半数が県外参加者、約4分の1が本研究会非会員であった。対面方式での開催はかなわなかったが、各地から活発な討議をいただき、有意義な講演会となった。



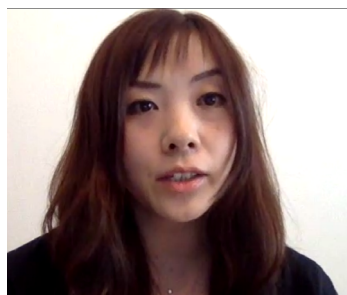
座長 真柄 仁先生



講師 井上 誠先生



座長 辻村恭憲先生



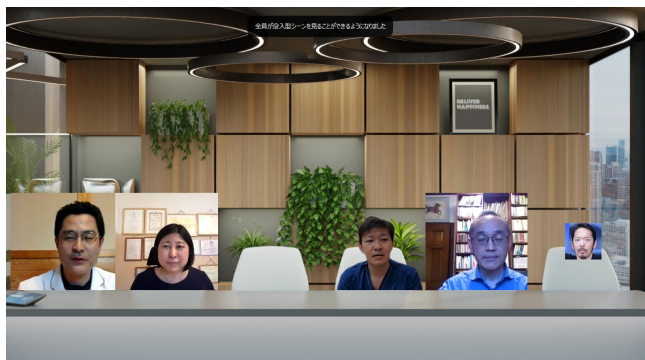
講師 渡邊理沙先生



座長 中尾真理先生



講師 吉村芳弘先生



参加して下さった皆様の一部

参加者によるアンケート結果 (有効回答数114名 回答率57.9%)

1. 性別

①男性 41名 (36%) ②女性 73名 (64%)

2. 年齢層

①10歳代 1名 (0.9%) ②20歳代 28名 (24.6%) ③30歳代 23名 (20.2%)
④40歳代 27名 (23.7%) ⑤50歳代 30名 (26.3%) ⑥60歳代 5名 (4.4%)

3. 職業

①医師 4名 (3.5%) ②歯科医師 35名 (30.7%) ③看護師 6名 (5.3%)
④歯科衛生士 20名 (17.5%) ⑤管理栄養士 10名 (8.8%) ⑥言語聴覚士12名 (10.5%)
⑦作業療法士 2名 (1.8%) ⑧理学療法士 2名 (1.8%) ⑨学生 22名 (19.3%)
⑩企業 1名 (0.9%)

4. 今回の講演会は有意義なものでしたか

①まったくそう思う 90名 (78.9%) ②まあまあそう思う 23名 (20.2%)
③どちらとも言えない 0名 (0.0%) ④あまりそう思わない 1名 (0.9%)
⑤全くそう思わない 0名 (0.0%)

5. 今回の講演会はあなたの興味に対して適切でしたか

①まったくそう思う 74名 (64.9%) ②まあまあそう思う 34名 (29.8%)
③どちらとも言えない 3名 (2.6%) ④あまりそう思わない 3名 (2.6%)
⑤全くそう思わない 0名 (0.0%)

6. 講演内容の難易をどう感じましたか

①非常に分かり易い 74名 (64.9%) ②まあまあ分かり易い 34名 (29.8%)
③どちらとも言えない 4名 (3.5%) ④あまり分かり易くない 2名 (1.8%)
⑤全く分からない 0名 (0.0%)

7. 今後このような主旨の講演会を開催することについてはどう思いますか

①非常に賛成する 94名 (82.5%) ②まあまあ賛成する 16名 (14.0%)
③どちらともいえない 4名 (3.5%) ④あまり賛成しない 0名 (0.0%)
⑤まったく賛成しない 0名 (0.0%)

8. 今回はZOOMでの開催でしたが、いかがでしたか

①よかった 113名 (100%)
②よくなかった 1名 (1.4%)

9. 今回はZOOMでの開催でしたが、いかがでしたか（複数回答）

- ・参加しやすかったので、今後もオンライン開催を希望します 27名（13.7%）
- ・問題なく参加できました 8名（7.0%）
- ・接続が難しかったです 5件（2.5%）

10. その他、ご意見があればお願いします

- ・ありがとうございました。これからもよろしくお願ひ致します。
- ・とてもためになる話ばかりでした。有り難うございました。
- ・受けてよかったです。有意義な時間をありがとうございました。
- ・非常に有益な講演をお聞かせいただき、有難うございました。
- ・貴重な講演ありがとうございました。
- ・また、参加させていただきたいです。隣県なので、研修にもこれから参加できればと思っております。参加をできてありがとうございました。
- ・オンライン開催はとてもありがたいです。コロナ以降も続けてもらいたいです。
- ・コロナ禍での講演会 ZOOM 開催、ありがとうございました。今後も様々なテーマでの研修会開催を期待しております。このような状況においても皆様と繋がっていること、学べることに感謝いたします。
- ・講演別のアンケートにしてほしいです。歯科医師、DH、リハ医の組み合わせは良かったです。ありがとうございました。
- ・会員に対するオンデマンド配信の対応などもご検討頂けましたら幸いです。
- ・この勉強会を機会に福岡在住ですが会員にならせていただきました。ぜひとも今後も zoom 開催お願いいたします。
- ・コロナ禍でオンライン開催されていると思いますがこのような機会があってこそ前回から参加させていただき貴重なお話を聞くことができています。ぜひ平常時になっても普通の開催と並行してオンライン開催も継続していただけたら嬉しいです。
- ・熊リハパワーライスは素晴らしいアイデアだと思いました。
- ・コロナ禍の状況なので、今回の web セミナーはとてもありがたかったです。
- ・昨年の 11 月の講演会に続き、とても勉強になりました。同じ衛生士さんの嚥下に対する考えや取り組みにとっても励まされました。コロナで大きな施設が緊急事態宣言に伴い訪問の介入が不可になっていますが、やっと予防接種の一回目も打てることになりまた介入できたときに一緒に利用者さんと頑張っていけるようもっと知識と経験を増やしていきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・追加視聴があると反復した学習ができると考えます。
- ・これからは高齢者が増え、リハビリで向上する人ばかりではないと思います。終末期に向かって、嚥下機能維持のためにどの様に関わったらいいか、教示の機会があれば、今後の参考になります。
- ・本日は大変有意義な時間をありがとうございました。摂食嚥下障害支援の目指すところは対象者の QOL 向上であると改めて感じました。